あいセーフティネット®

社会医療法人 河北医療財団 多摩事業部

あいセーフティネットの
リハビリテーション
2020

切れ目のないリハビリテーションの実現
ー　予防～回復期～生活期　ー

あいセーフティネット リハビリテーションについて センター長よりごあいさつ

地域の方々が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けるために、私たちリハビリ専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)への期待はますます大きくなっていると感じています。その期待に応えるために、事業所の枠を超えて、協業・連携しながら、各部門においてより高い専門性・技能向上を追求し発揮していくことが重要と考えます。このパンフレットを通じて、各事業所の特徴・役割をご理解いただき、私たちリハビリ専門職を活用していただけたら幸いです。

あいセーフティネットリハビリテーションセンター
センター長　作業療法士
今泉　幸子　(いまいずみ・さちこ)

あいセーフティネットとは

東京都の多摩ニュータウンを拠点に展開する社会医療法人河北医療財団多摩事業部は、1980年の天本病院開設時より、地域包括ケアシステムにおける高齢者医療・ケアサービスの提供に努めています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを実現するための安全網（セーフティネット）として、天本病院などの外来診療・入院診療をはじめ、訪問診療・訪問看護などの在宅医療、在宅介護のサービスを充実させ、「あいセーフティネット」として約20の事業所を地域に展開しています。

あいセーフティネットのリハビリテーション **理念**

「近隣に住まうリハビリテーションを必要とする方々が、安全安心な生活を取り戻すために、予防～回復期～生活期までの切れ目のないリハビリテーションサービスを、最適な技術と対象者の健康と幸福を願う真心をもって、誠心誠意全力で提供すること」を理念としています。

Rehabilitation
リハビリテーションの意味

　リハビリテーションとは、ラテン語のRe（再び）Habilis（取り戻す）が語源といわれ、日本語では「全人間的復権」という意味で、**「人としての尊厳、自分らしく生きる権利の回復」**を示します。つまり、リハビリテーションとは、単なる障がいを治す機能回復訓練だけを示すものではありません。現在、日本におけるリハビリテーションは、機能回復や日常生活の自立を支援するだけでなく、障がいの原因となる疾病などの予防や生活指導なども目的となっています。

【　リハビリテーション専門職　】

理学療法士　Physical Therapist（PT）

寝返り・起き上がり・立ち上がり・歩行などの基本的な動作ができるようにサポートします。

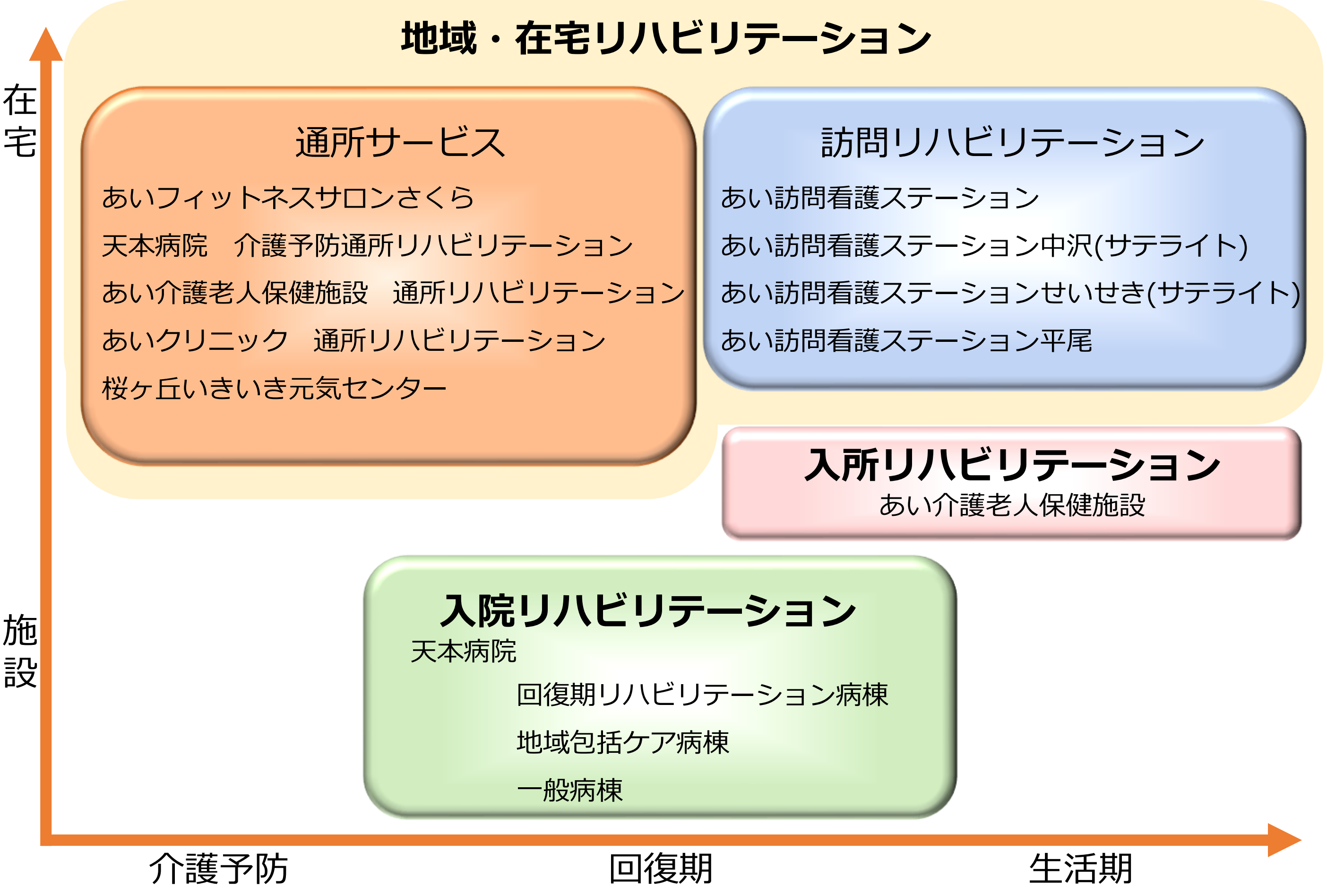
作業療法士　Occupational Therapist（OT）

入浴・食事・趣味や仕事などの作業活動ができるようにサポートします。

言語聴覚士　Speech-Language-Hearing Therapist (ST)

言葉や聴こえ方、飲み込みなどの機能の維持と向上をサポートします。

あいセーフティネットのリハビリテーション
グランドデザイン



入院リハビリテーション

天本病院

回復期リハビリテーション病棟 (48床)
地域包括ケア病棟 (47床)
一般病棟 (36床)

入院リハビリ３つのポイント

1 集中的なケアとリハビリテーション
2 在宅復帰に向けた多職種連携
3 退院後を想定したリハビリテーション

入院診療は179床を入院目的別に分けています。集中的なリハビリ目的の回復期リハビリテーション病棟、在宅復帰を目的とした地域包括ケア病棟、治療目的の一般病棟があり、リハビリ専門職が配置されています。

■回復期リハビリテーション病棟

・365日のリハビリテーション体制
・退院後の生活を見据えたリハビリテーション

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患または大腿骨頚部骨折などの病気で急性期を脱しても、まだ医学的・社会的・心理的なサポートが必要な患者さんに対して、多職種がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくことを目指すための病棟です。

■地域包括ケア病棟

・生活環境に合わせたリハビリテーション
・在宅復帰を目指し、退院後の連携支援

地域包括ケア病棟とは、診療・看護・リハビリを提供しながら、在宅復帰を目指すための病棟です。急性期治療を終えて、リハビリや経過観察が必要な患者さんや、居住環境の準備が必要な患者さん、自宅などで療養中の患者さんなどの受け入れを行っています。

■一般病棟

・治療とリハビリテーション
・多職種でのチームアプローチ

在宅療養中の方の入院治療、急性期病院からの治療の継続が必要な方に対応しています。治療・リハビリ・緩和ケアなどその方の状態に応じたケアを行います。地域の診療所や急性期病院をはじめ、ケアマネジャー・訪問看護ステーションとも連携を取り対応します。

ごあいさつ

「早期自立」「安定した在宅生活」を目指したリハビリテーション

「当院は50名以上のリハビリ専門職が在籍しています。私たちは心身ともに低下が予測される患者さんの気持ちに寄り添い、敬意を持ち、一人ひとりの目標に向けた集中的で質の高いリハビリテーションを提供します。また、必要に応じて最新機器やシュミレーターも活用します。退院後の生活をイメージし、患者さん、ご家族、スタッフが一体となったリハビリテーションを目指します」

天本病院
リハビリテーション科
科長　理学療法士
百田　昌央　（ももた・まさひろ）

リハビリテーションを中心とした在宅復帰支援施設

入所リハビリテーション

あい介護老人保健施設　(150床)

入所サービス

短期入所(ショートステイ)サービス

入所リハビリ３つのポイント

1. 生活のすべてがリハビリテーション
2. 多職種によるケアプランの実施
3. 一人ひとりが望む暮らしの実現

■生活のすべてがリハビリテーション

家事をする。お風呂に入る。趣味を楽しむ。あい老健は、生活におけるすべての行為をリハビリテーションととらえ、一人ひとりが望む暮らしを実現するために、心と身体の両方にアプローチするケアプランを他職種で提案・実践します。

リハビリ専門職はみなさんの生活のしやすさの維持・向上を目指し、生活期リハビリテーションを行います。体力の回復や生活に必要な動作能力・生活リズムの再獲得、活動や社会参加の促進、家屋環境のアドバイスなどに尽力しています。

■多職種によるケアプランの実施

リハビリ専門職によるリハビリテーションの他にも、ケアプランでの生活リハビリも実施。介護士・看護師と連携しながら生活課題解決に繋がるプランに日々取り組んでいます。
在宅復帰を目指している場合は、ご自宅にリハビリ専門職が伺い、生活課題の抽出や必要な改善点・生活のしやすさにつながる福祉用具などをご提案します。

■一人ひとりが望む暮らしの実現

安心してご利用いただける施設を目指しています。「その人らしさ」を大切に、今までの暮らしぶりやお仕事、ご趣味などの情報を共有し、コミュニケーションを重視したケアが提供できるよう努めています。

ごあいさつ

生活におけるすべての行為が リハビリテーション

あい介護老人保健施設
リハビリテーション科
科長　言語聴覚士
門脇　遼　(かどわき・りょう)

「入所・ショートステイ部門ではリハビリ専門職が、多岐に渡るご利用目的(在宅復帰、心身機能の維持など）に合わせ、身体・認知機能の評価から、プログラムを組み立て支援しています。あい老健のリハビリはリハビリ専門職だけが提供するものではありません。私たちは自身の専門性を発揮しながら、他職種と連携して生活の中にリハビリの視点を取り入れています。みなさんの『その人らしさ』『やりたいこと』を大切に生活のコーディネーターとしてご支援できるように努めております」

自宅での豊かな生活を支える
在宅・地域リハビリテーション

通所サービス

あいフィットネスサロンさくら　(デイサービス)
天本病院　介護予防通所リハビリテーション　(デイケア)
あい介護老人保健施設　通所リハビリテーション　(デイケア)
あいクリニック　通所リハビリテーション「オリーブ」　(デイケア)

通所サービスの3つのポイント

1. 暮らしの課題に合わせたリハビリテーション
2. 自宅で過ごしながら継続的な支援
3. 社会とつながる交流の場

その方の「やりたいこと」を尊重し、目的に合わせた個別性の高いリハビリテーションを提供できるのが特長です。「在宅での暮らしに活かせる」実践的な内容を支援します。ご本人が有する能力を最大限に発揮し、可能な限り自立した日常生活が送れるようサポートいたします。

ごあいさつ

いつまでも自分の家で元気に暮らしたい

「ご利用者の方々が施設に通うサービスで、利用時間やプログラムには、各施設で特徴があります。目的に合わせてご利用いただき、いつまでも自分らしく暮らすお手伝いをします。生活リズムを整えることに始まり、生活課題への助言や訓練、また、楽しみのある活動『やりたい』を、一人ひとりの希望に合わせ、専門的な知識を基に支援します」

あいクリニック
デイケア科　主任　理学療法士
杼木　美紗姫　(とちき・みさき)

訪問リハビリテーション

あい訪問看護ステーション
あい訪問看護ステーション中沢　(サテライト)
あい訪問看護ステーションせいせき　(サテライト)
あい訪問看護ステーション平尾

訪問リハビリ３つのポイント

1. みなさんがやりたいと思うことを支援
2. 自宅環境に合わせたリハビリテーション
3. 生活に則したリハビリテーション

病気や障がいで療養中のみなさんを地域で支えるためにはリハビリ職だけでは十分ではありません。入院・入所先から在宅復帰へのスムーズな移行、在宅生活継続のために必要な他職種との連携は積極的に行い安心できる在宅生活を目指しています。

ごあいさつ

寄り添い自分らしく
笑顔で生活できるように支えていくこと

「“みなさんに寄り添い自分らしく笑顔で生活できるように支えていくこと”を理念とし、在宅療養されているみなさんの自宅に、リハビリ専門職が定期的に訪問しています。専門家の視点で一人ひとりのご病気や生活環境に合わせたリハビリテーションを提供し、利用者のみなさんが住み慣れた地域で少しでも長く生活できるよう支援しています」

あい訪問看護ステーション
リハビリテーション係
科長　理学療法士
吉野　健　(よしの・たけし)

在宅・地域リハビリテーション

外来リハビリテーション

天本病院

一人ひとりの生活を豊かにする

医療保険において、リハビリ専門職が計画を立て、その方の症状や家庭環境に見合った集中的なリハビリテーションを行います。退院後の継続的なリハビリテーションや、就労支援、さらには整形疾患に対するリハビリテーション、脳血管疾患などに伴う装具療法など、その方の在宅生活を支援するリハビリテーションを提供しています。

多摩市委託事業
通所型短期集中予防サービス「元気塾」

桜ヶ丘いきいき元気センター

元気塾で健康寿命を延ばしましょう

高齢者が要介護状態にならず地域で自立して健康的に生活できる期間（健康寿命）を延ばすことを目的に、利用者の日常生活上の支障や、体力、筋力低下などの個別の状態に応じて目標をたてて、介護予防プログラムを実施しています。運動機能・認知機能・栄養改善・口腔機能・うつ閉じこもり予防といったプログラムをご指導いたします。

あいセーフティネットリハビリテーションの

切れ目のないリハビリテーション連携

澤田　美恵子さん
(さわだ・みえこ)

　澤田さんは予期せぬ小脳出血で倒れ、天本病院回復期リハビリテーション病棟に入院。リハビリ専門職の3職種が関わり、毎日2時間近いリハビリを約3か月受け、ご自宅に戻られました。退院後は、週2回、あい訪問看護ステーションの訪問リハビリを利用。元々料理がお好きなこともあり、自身で料理の練習などに取り組まれていました。その後目標達成に伴い、訪問リハビリは終了し、現在は、あいフィットネスサロンさくら(デイサービス)・天本病院介護予防通所リハビリテーション(デイケア)に週1～２回通い、自身の目標である好きな買い物ができるように取り組んでおられます。

入院

天本病院
回復期リハビリテーション病棟

目標：〝普通に歩けるようになる！〟
屋内の移動は歩行車にて可能となった。退院前に訪問看護ステーションのリハビリ職が病院を訪れ、情報共有と顔合わせを実施。

退院後の訪問リハビリで、自宅での調理訓練を主に練習をお願いします！

退院

あい訪問看護ステーション(訪問リハビリ)

目標：〝家族のご飯を用意すること！〟
自宅の台所でも調理練習を開始し、釘付まな板など用具の工夫や包丁の使用方法などを実施。食事の準備が可能となり、次のステップへ。

外出機会による他者との交流や行動範囲の拡大による体力向上をお願いします！

天本病院　介護予防通所リハビリテーション（デイケア）
あいフィットネスサロンさくら（デイサービス）

現在

運動特化型のデイケアにて筋力トレーニング、デイサービスにて交流の機会や趣味活動を実施。近隣への外出訓練などを開始。現在も2カ所の通所サービスを利用。
目標：〝自由に自分で買い物ができること！〟

リハビリテーション実績

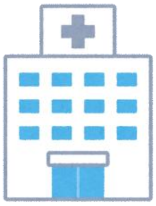
天本病院　　回復期リハビリテーション病棟

患者１人１日あたりのリハビリ提供数

6.98単位
1日平均:約2時間20分

(全国平均 6.36単位)

平均在院日数



63.0日
(全国平均 67.5日)

在宅復帰率

92.2%
(全国平均 78.6%)

実績指数：日常生活の改善を示す数値

57.49
(全国平均 41.8)

当院平均データ/2019年4月～2020年3月
全国平均データ/2019年度/回復期リハビリテーション病棟協会より

事業所名	住所	電話番号
天本病院	多摩市中沢2-5-1	(入院・外来) 042-310-0333 (デイケア) 042-310-0373
あい介護老人保健施設	多摩市中沢1-17-38	(入所) 042-374-7111 (デイケア) 042-374-7112
あいフィットネスサロンさくら	多摩市関戸1-2-11 スマイラス聖蹟桜ケ丘1階	042-311-5445
あいクリニック 通所リハビリテーション	多摩市貝取1431-3 あい在宅複合施設2階	042-375-9562
あい訪問看護ステーション	多摩市貝取1431-3 あい在宅複合施設2階	042-371-6888
あい訪問看護ステーション平尾	稲城市平尾3-7-4 コーシャハイム平尾1階	042-350-8615
桜ケ丘いきいき元気センター	多摩市桜ケ丘2-1-1	042-311-7300

発行日 2020年6月
発行　社会医療法人 河北医療財団 多摩事業部
　　　あいセーフティネットリハビリテーションセンター
TEL　042-310-0370
✉　asnrehacenter@kawakita.or.jp

あいセーフティネット　検索
https://kawakita.or.jp